

8月の活動報告【関西編】

担当:みらい塾 西場、星野、横山

8月21日(日)

関西スタディツアー1日目、琵琶湖に行きました。琵琶湖は私が思っていたよりも大きく、街の人も琵琶湖と共に生活を暮らしているのだと思いました。

まず、元大津市企業局が行った活動をお聞きしましたが、給水スポットを設置し、水道水をみんなに飲んでもらおうという活動がとても刺激的で、面白い活動をしている印象を受けました。また、マザーレイクゴールズの行っている活動はとても興味深く、街の人全体が「琵琶湖を美しいままに」という考えを持っていました。

琵琶湖とともに生きているという滋賀県の対策はとてもすごいと思い、私達も自分の町を守っていきたいと思いました。



8月22日(月)

関西スタディツアーの2日目は、ラ・コリーナ近江八幡に行きました。

ラ・コリーナ近江八幡ツアーやたねやグループの取り組みについて話していただきました。たねやグループでは、SDGsを積極的に取り入れた活動や地域課題を共に解決するためのイベント活動などを行っていることが分かりました。

話を聞くだけではなく、実際に見ることで分かることが沢山ありました。みらい塾でも、実際に見学することも多く、大間々の地域課題を共に解決するためにも、今回の経験を活かし、みらい塾の活動をしていこうと思います。



8月23日(火)

SDGsスタディツアー最終日のこの日は、朝、金閣寺に行くことができました。

朝ということもあり、人も少なく、きれいな写真が取れてよかったです。

そして、この日の大本命である立命館大学・衣笠キャンパスにお邪魔させていただきました。

大学では、キャンパス内を案内していただき、「大学に行く理由とは何か」を教えてくださいました。学食で食事をすることもでき、大学生を体験できた感覚がして楽しかったです。

そして、午後には、このスタディツアーの総まとめとして、班ごとにこの3日間学んだことを模造紙にまとめました。班ごとのオリジナリティもあり、面白かったです。この3日間は、多くのことを学ぶことができ、とても充実した時間でした。

